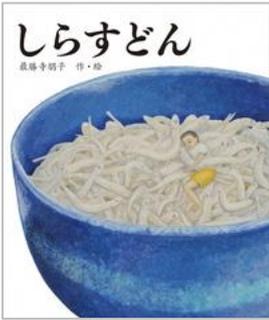


わくわく

10月号

本だな

1 2 3 年



E 『しらすどん』

最勝寺朋子／作・絵 岩崎書店

りょうくんが、お昼ごはんのしらすどんをのこすと、どんぶりがおこりしました。どんぶりが、「じぶんがしらすだったらって、かんがえたことある？」といったとたん、りょうくんの体はみるみる小さくなって、どんぶりのなかにはいってしまいました。

えほん

K913 『てんこうせいはおはなしやさん』

北川チハル／作 武田美穂／絵 金の星社

みおのクラスに、てんこうせいのゆうやくんがやってきました。ゆうやくんは、広場でおはなしやさんをひらいて人気者になります。ところが、みおはおはなしやさんにいった人たちが、ゆうやくんをうそつきとよんでいるのをきいてしまいました。

ものがたり



K913 『葉っぱにのって』

濱野京子／作 しろさめ／絵 金の星社

クルミは葉っぱのようせいです。はずかしがりやのクルミは、いつも川のそばでみかける女の子と、なかよくなりたいとおもっていました。あるひ、女の子がころんでけがをします。クルミはたすけをよぶため、女の子のおかあさんをさがしにいきました。

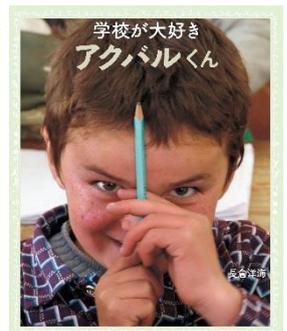
ものがたり

E 『学校が大好きアクバルくん』

長倉洋海／文・写真 アリス館

アクバルくんは、アフガニスタンにある学校の1ねんせいです。学校は山のうえにあって、とおくの村から、1じかんいじょうあるいてくる人もたくさんいます。じゅぎょうがはじまると、アクバルくんはおきにいりのえんぴつで、たのしそうにべんきょうをはじめました。

ちしきのほん



わ く わ く

10月号

本 だ な

4 5 6 年



物語

K933 『 森の王さま キング・クー 』

アダム・ストーワー／作 宮坂宏美／訳 小峰書店  
いじめっ子のモンティからにげていたベンは、地面にあいていた穴<sup>あな</sup>にかくれます。穴の中を進むと、見たことのない森につながっていました。そこで、ひげもじゃの女の子、キング・クーとであい、二人は友達になります。次の日、ベンは後をつけてきたモンティに、居場所<sup>いばしょ</sup>を知られてしまいました。しかし、クーはモンティをわなにはめて、見事に追いはらったのです。

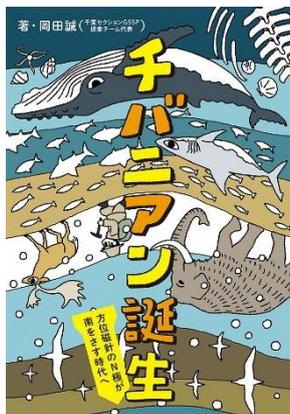
物語

K949 『 お話のたぎぎをあつめる人 魔法の図書館の物語 』

ローレンティン妃&パウル・ヴァン・ローン／作  
西村由美／訳 佐竹美保／絵 徳間書店  
本が好きなステレは、おじいちゃんから、だれも住んでいないお城の中に「お話の図書館」があると聞き、探し<sup>さが</sup>に行くことにします。ところが、お城の中には部屋がたくさんあって、なかなか見つけれられません。  
ステレはついに図書館を見つけましたが、お話のきれいなまじよにのろいをかけられてしまいます。



ちしきの本



K456 『 チバニアン誕生 方位磁針のN極が南をさす時代へ 』

岡田誠／著 ポプラ社  
チバニアンとは、地球の歴史<sup>れきし</sup>を区切るときに使われる、時代の名前の一つ。今から、77万4千年前から12万9千年前までの時代をさしています。  
千葉県にある地層<sup>ちそう</sup>には、チバニアン<sup>ちばん</sup>の始まりの時代のことが、世界一くわしく残されていて、それが名前の由来になっているそうです。チバニアン<sup>ちばん</sup>の時代、地球はどんな様子だったのでしょうか。

図書館のまどぐちには、くみたとすると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200